

日米和親条約170周年記念特別展 「外国奉行と神奈川奉行 ―近代外交のルーツを探る―」(仮称) 開催決定のお知らせ

初代駐日米国総領事タウンゼント・ハリス肖像写真初公開!



横浜開港資料館
秋の特別展
開催のお知らせ

2024年秋
開催決定



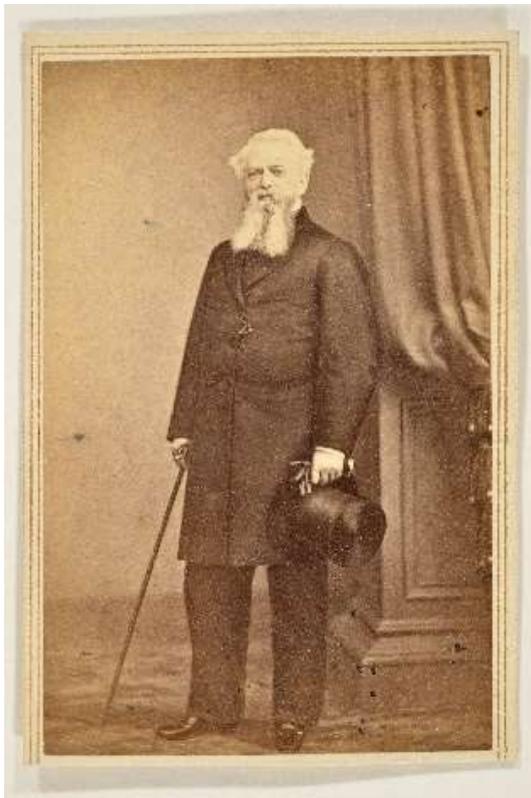
令和6(2024)年は、安政元(1854)年に横浜で日米和親条約が結ばれてから170周年にあたります。同条約の締結によって、日本は欧米諸国と恒常的に「外交」をおこなう必要に迫られ、幕府は安政5年(1858)外国奉行(外国方)を創設します。一方、開港された横浜には神奈川奉行が置かれ、外国貿易の管理と横浜周辺の行政を担当することになりました。

外国奉行と神奈川奉行の研究・展示は、関連資料の乏しさもあってこれまでほとんどおこなわれてきませんでした。今回の展示では新出資料を含む多くの歴史資料を展観し、このふたつの組織の実態を探るとともに、近代の日本外交のルーツを探ります。

【初公開】

初代駐日米国総領事
タウンゼント・ハリス
肖像写真

(横浜開港資料館所蔵)



横浜開港資料館
YOKOHAMA ARCHIVES OF HISTORY

T231-0021 横浜市中区日本大通3
TEL:045-201-2100 Fax:045-201-2103
http://www.kaihou.city.yokohama.lg.jp



開催概要

- 会 期** 2024年9月21日(土)～11月24日(日)
前期「外国奉行―幕末の外交組織とは」展:
9月21日(土)～10月20日(日)
後期「神奈川奉行―開港都市を治める」展:
10月26日(土)～11月24日(日)
10月22日(火)～10月25日(金)は展示替えのため
特別展はご覧いただけません。
- 開館時間** 9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 入館料(各期)** 一般500円、小・中学生および横浜市内在住65歳以上250円
毎週土曜日は高校生以下無料
毎月第2水曜日「濱ともデー」は市内在住65歳以上無料
- 休館日** 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
- 会 場** 横浜開港資料館 企画展示室
- 主 催** 公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団(横浜開港資料館)

お問合せ先

横浜開港資料館 副館長:青木祐介 展示担当調査研究員:吉崎雅規 広報担当:加藤七海 久保暢子
TEL045-201-2100 *画像データをご要望の場合は広報担当までご連絡ください。